

利用者の心を支える介護・介護予防レクリエーション

本講習会は、生き生き過ごしたいという強い気持ちが生じる心の仕組み＝心理理論を根拠にして、ゲームや体操をとおして利用者の心を支える、介護・介護予防レクリエーションの体験学習です(下表参考)。

介護予防は社会の大きな課題。介護施設・職員にも大きな期待が寄せられています。これからの介護予防で求められるのはひとりひとりの高齢者の「『生き生き過ごしたい』と思える心」を支えること。この課題は、ひとりひとりの生活を支える介護も同様。本講座の成果は、介護にも大いに活用いただけます。

なお、本講座では、全国の介護団体の介護職員研修、市町福祉部局の介護予防講座などで、ほぼ 10割が満足以上と回答、他者に勧めたいとの回答者ほぼ 10 割などの驚きの高評価のプログラム(※)を、県内で初めて実施します。是非、ご参加ください。

※これまでのプログラムの概要、評価は石川県レク協会ホームページからダウンロードできます。

<心を支える介護・介護予防レクリエーション講座の学びの内容>

心理的理論(根拠) 折れそうな心を癒して自信と希望を持てる心が取り戻される心理的仕組み

効果的な手段 利用者が特徴・強みを活かして活躍し手ごたえを感じやすいゲームや体操など

進行の方法(使いこなし方①) 段階をおって手ごたえを強く感じられるようになるスモールステップづくりなど、ゲームや体操の効果的な使い方。利用者としん身の状態にあわせた変化のさせ方

声かけの方法(使いこなし方②) スタッフや他の利用者と一緒に手ごたえを感じる、喜びを共有することで、利用者が「ひとりじゃない」と思えるような表情やしぐさ、言葉の使い方



スモールステップ
で自信と希望を！



手ごたえ、喜びの共有でひとりじゃないという思いを！

【講師】 CoCoLa(カンファタブル・コミュニケーション研究所)代表 小久保信幸氏

【プログラム】

9:30～10:30:介護・介護予防レクリエーションの意義と効果

プログラム、ゲームや体操などの体験をとおして利用者目線で意義と効果を実感(ネタも入手！)

10:30～12:30:介護・介護予防レクリエーションの理論と方法

心理的な仕組みに基づいたゲームなどの進行法や変化のさせ方、声かけの方法を体験的に習得

【日時】 11月10日(日)午前9時半～12時半(受付午前9時)

【会場】 教育プラザ富樫 321 研修室 (金沢市富樫 3-10-1)

【参加費】 2,000円

参加申し込みをお願いいたします。FAX076-247-6909

申込代表者氏名	連絡先 (TEL もしくはメールアドレス)	所属

複数名のお申込みの場合は下欄に氏名のみご記入ください。

--	--	--	--

お問合せ：石川県レクリエーション協会 TEL:076-247-6909

メール：ishirec3@poem.ocn.ne.jp